



アミール・ツアルファティ

[2022年12月26日ニュース速報]

<https://youtu.be/aDNblJNceYw>

シャローム。アミール・ツアルファティです。今回は、今朝と、そして一日を通して起こったいくつかの出来事について、ニュース速報です。それから、今日起こったいくつかのことについても触れたいと思います。

まずは、ウクライナのドローンが今朝早く、Engels-2 と呼ばれるロシア軍空軍基地に向けて、飛行しました。この3週間で2度目です。これはウクライナの北東部で、ロシア地域の奥深くにあります。そこで何が起こったのかというと、ドローンと迎撃ミサイルの爆発により、管制塔がダメージを受け、そして3人のロシア兵が死亡しました。さて、3週間前にも、同じことが起きました。ウクライナが、ロシアのドローンを使って、ロシアに向かって飛ばし、同じ基地を攻撃、地上の核爆撃機である重爆撃機に深刻な損害を与えました。したがって、ロシアはそこから学び、それらを駐機場から移動させましたが、今度は、コントロールセンターが攻撃され、3人の兵士が死亡しました。前回は、翌日、ロシアの復讐があり、90 発近くの巡航ミサイルの集中砲火により、ウクライナの送電システムが、深刻な障害を受けました。私の想像ですが、今回も、報復は免れないでしょう。今回は、ロシアにも死傷者が出ています。

皆さん、もう1つ、今朝早く起こった、とても気掛かりな事は、北朝鮮から、5機のドローンが発射されて、5年ぶりに、韓国領空に侵入し、そのうちの1機は、韓国の首都ソウルの真上を飛んでいました。韓国人は、ヘリコプターと飛行機を発進させ、彼らは撃墜しようと、彼らは100発以上の異なるロケットで、これらのドローンを撃ち落とそうとしましたが、失敗しました。皆さん、彼らは失敗しました。彼らは、ドローンの撃墜に失敗、それらは無傷で北朝鮮に戻って行きました。さかのぼる事12月13日、衛星画像が、興味深いUAVを映し出していました。それは、中国製のように、平壤地区の格納庫の隣に駐機されていました。諜報機関は、金正恩が、無人航空機で何をしようとしているのだろうか、と不思議に思っていたところ、今日、私たちは答えを得ました。彼は、最高のものから学

んだのです。彼は、ウクライナーロシア戦争で起こっている事から学び、ゲームチェンジャーは、撃墜され難いドローンを使用していることを理解しています。それらは、非常に低く飛行し、非常に小さいため、傍受や、レーダー検出が非常に難しいのです。したがって、これは金正恩が反応を調べたのだと私は信じています。そして、彼は、今日の結果に大きな自信を得たと思います。実際に、最小限のコストで手軽に実行できて、韓国人を、最大の恐怖に陥れます。

さて、理解しなければなりません。ここ数週間、両当事者間で、軍事的なやりとりがあつて、一方の側では、弾道ミサイルが発射され、反対側では、軍事演習が行われて、米国は、初めて B-52 と F-22 を送り、韓国での訓練に参加しました。北朝鮮は、それを見て激怒し、双方から公開された衛星画像は、どちらがより良い映像を得るかの、一種の競合でした。その為、今朝、金正恩が決断したのだと思います。「私には、実際に彼ら自身の上空を支配できることを、韓国人に示してやろう。そして、彼らを黙らせよう。」それがまさに起こったことです。

ところで、韓国人は今日、それらの UAV を撃墜しようとして、飛行機を失いました。小型の攻撃機が墜落し、乗組員は脱出に成功しましたが、もちろん、飛行機は破損しました。それが、まさに今朝の出来事でした。

皆さん、今日は非常に多くのことが起こりました。また、イランにも目を向けて欲しいのですが、今回は別の方向からです。ロシアとウクライナの戦争に関して、イランを見て、米国に関して、イランを見て、イスラエルと新政府に関して、イランに注意を向けたいと思います。良いニュースは、今週の木曜日、今日から 2 日後に彼らは就任します。そしてついに、多分、私たち自身の政府内に正気が戻るでしょう。また、イランで起こっている事を内部から見てください。今こうして話している間にも、非常に興味深いことが起こっていますから。

では、まず最初に、数日前…と言うより、昨日だったと思います。12月25日、レザ・アッバシ というイランのジャーナリストが、ウクライナに警告して、「キエフがイランを攻撃すれば、ウクライナは、工業化以前の時代に戻るだろう」と、実際に言いました。さて、なぜイランが、ウクライナからの攻撃を恐れるのでしょうか？ さて、彼によると、ウクライナ大統領の顧問であるミハイロ・ポドリャクの、イラン製武器の生産の破壊と、ロシアへの武器の供給者の逮捕への動きへの呼びかけは、“アメリカのコカイン”が原因である、との事。つまり、イランが言うには、ウクライナ人がイラ

ンを脅しているのは、彼らが、アメリカのコカインの影響下にある為である。それから、彼が言ったことを見てください。ところで、イランのジャーナリストが、そのようなことを書くときは、いつでもそれは、通常、彼が、政権とつながりがあり、政権のラッパだからです。そして彼は言いました。「わずかな行動でもイラン国民の安全を脅かす行為は、キエフを産業革命以前の時代に戻すことになるだろう。これは脅威ではない。警告だ。」とアッバシは書いています。

そして12月24日の前夜、ポドリャクは述べました。「イランの兵器企業を破壊しなければならない」そして彼の意見では、「テヘランのモスクワとの協力は、西側の制裁機関にとって、屈辱である。」

さて、12月22日の話に戻ります。イラン外務省のスポークスマン、ナセル・カナニがウクライナのウォロディミル・ゼレンスキー大統領に次のように促しました。「モスクワへの武器供給に関する、根拠のない告発で、イランの忍耐を試してはならない。」ところで、これは全くのデタラメです。ロシアがイランのドローンを使用していることは、誰もが知っていますから。イランのドローンは、ウクライナによって撃墜されて、私たちは、それらのシリアル番号、データ生成、それらが組み立てられた場所を見えています。すべてイランです。興味深いのは、12月12日に、イラン国防省は、ドンバスを保護するための特別作戦中に、ロシア連邦がイランのドローンを使用した証拠を、ウクライナ側が提出しなかったと報告しました。ほら、イランは、それもドンバスを保護するための特別な作戦だと呼んでいます。そしてさかのぼる事、12月6日には、フランス、イギリス、ドイツが国連事務総長に、テヘランが国連安全保障理事会の事前承認なしに特定の種類の製品を輸出することを禁止する決議2231違反の可能性を調査するために、専門家をウクライナに派遣するよう求めました。

私が言いたいのは、もちろん、イランは全世界を騙しているという事、彼らは、国連や米国の非常に多くの制裁に違反していて、誰もが彼らにフリーパスを与え、彼らはそれを実行しています。

そこで次にお伝えしたいのは、イスラエル・モサドの責任者であるデディ・バルネアの言葉です。彼は、数日前にイスラエル大統領の公邸で行われた集まりで、言いました。彼らは、モサドの優秀なエージェントに賞を授与していて、イスラエルの大統領は、実際にモサドとモサドの長であるデディ・バルネアを称賛しました。しかし、同じ式典でバルネアは、次のように言いました。「ここ数か月で、非常に危険なプロセスまたは展開が検出された。それらのいくつかは、脅威で、それらのいく

つかは、イラン側の単なる違反である。イランは、世界中で実際にテロ行為を実行する試みを増大していて、我々は、それらをほぼ毎日阻止している。」

ですから、私たちが聞いていないからと言って、それが起こらないという意味ではありません。世界中に複数のイランのテロ組織があり、2つのことを狙っています。政権に反対する者、それからイスラエルとユダヤ人の標的です。

第三に、イランがウラン濃縮プロジェクトを拡大、または拡大しようとしている事を、我々は世界に伝えている。ちなみに、言い換えれば、彼は基本的に次のように言っています。もはや 15%、20%、40%、または 60% ではなく、90%です。

また、我々の地域の友好的なイスラム諸国を、さまざまな方法で実際に傷つけようとするイランの意図についても、警告しています。さて、非常に明確にしなければなりません。私は、モサドに関する小説をいくつか書いていて、この組織について、よく知っています。実際、私たちは次の本を書いている最中ですが、お伝えしたいことがあります。モサドや諜報機関は、資源が非常に限られています。国家や、現在、別の国つまりロシアに支援されている国家の核計画に対抗するとなると、特にそうです。皆さん、私はイスラエルの諜報機関が好きです。そして、私が思う限り、彼らも彼らの英雄的な作戦も、世界最高です。例えば、テヘランからの核記録の回収や、核計画の父であるファフリザデの排除など、これらすべては真実です。しかし、モサドは軍隊ではありません。これは軍隊や、軍ではなく、何百ものターゲットを同時に破壊することはできません。それらのいくつかは、数百フィートの地下深くにあり、まるで地下都市のようなトンネルの中にあって、そのためには、1つの情報機関だけでなく、さらに多くの情報機関が必要です。実際には複数の国家が必要です。国々の連合によって、イランの核計画を同時に粉碎しなければなりません。このプログラムに終止符を打つためには、空中と地上から同時に数百のターゲットを攻撃しなければなりません。もしそれが今後数ヶ月で起こらなければ、イランはもはや、「核保有直前段階」の国ではありません。

さて、イランは、彼らがすでに持っているもので爆弾を作ることができる、と私たちは信じています。彼らにはそれが可能であることを、私たちは、実際に知っています。イランが、現在抱えている問題は、実際に、2つあります。彼らは、爆弾を組み立てる決断が必要で、しかし、それらをロケットや爆弾に搭載する方法を学ぶには、少なくとも数年は必要です。そしてこれらは、ロシアが、大いに助けることができるものです。まさにそれを、アメリカは現在非常に懸念していて、アメリカは、イ

ランとロシアの間の協力関係の高まりを見えています。ロシアには、イランの武器とドローンが必要で、イランは、ロシアの技術とロシアの知識を必要としています。そして私たちは今、その不浄な結びつきを見えています。現時点で、イスラエルがロシアに対して言えることや要求できることは、限られています。その為、アメリカが、このロシア・イランのことを止めるように立ち上がって要求しています。しかし、ご存知のように、現在、アメリカには非常に弱い政権があり、明後日までは、イスラエル政権も非常に弱いです。ですから、それは歴然であり、明らかです。

そしてここ数週間、ネタニヤフが行ってきたすべてのインタビューで、彼がまず言っていたのは、「我々は、イランの核計画を止めなければならない。」彼は、何よりもまず、これを止めなければならないと言います。ですから、イスラエルがすでに実行していることは秘密ではありません。しかし、繰り返しますが、それだけでは十分ではありません。前もって言うておきますが、それだけでは十分ではありません。共同の軍隊または複数の国によって、イランに内外から、地上から、空中から、奇襲をかけ、そしてもちろん、そのプログラムに終止符を打たなければなりません。繰り返しますが、それが、イスラエルとイランに関する事です。何度も言いますが、私は、モサドのさまざまな作戦を心から称賛しますが、しかし、核と戦うには、1つの諜報機関だけでは足りません。これは1991年のイラクではありません。何百もの施設があって、それらのいくつかは、地下深くにあります。そして、アメリカが現在保有している JDAM（統合直接攻撃弾）でさえ、それらの標的を実際に破壊することはできません。

これが現在の状況です。

さて、非常に興味深い最新情報をもう1つ紹介しましょう。イスラエルの周辺全体で経済が崩壊し、通貨が暴落しています。例を挙げましょう。さて、イランでは、公式の為替レートは、1ドル=40,000リアルですが、実際には、1ドルに対して、420,000リアル以上です。今起こっているのは、こうです。すでに100日以上が経過している抗議活動の一部として、現在、イラン国民が、銀行からすべての現金を引き出そうとしています。そうすると、彼らの経済は急落し、中央銀行が不安定になって、それによって、彼らの通貨が、毎日ますます価値を失う事になります。それが現在、イラン政権にとって、イランの路上での実際の暴動よりも、大きな脅威になりつつあります。現在、非常に興味深い事が起こっています。それは金融暴動、金融反乱と呼ばれています。しかし、それだけではありません。5分

前に受けたばかりの情報は、イラクです。イラクのディナールは、現在、1ドル=150,000ディナール。私たちの周辺のアラブ諸国の通貨の価値が、これほど低いというのは、想像し難い事です。トルコ…2010年には、1ドル=1.4トルコリラだったと思います。それが現在、1ドル=18.6トルコリラ、ほぼ15倍以上です。レバノン…1ドル=46,000レバノンリラ以上。繰り返しますが、公式の為替レートは無視してください。私が言っているのは、人々が両替商で両替する実質レートです。銀行が公表している公定歩合は、誰も気にも留めません。これは、実生活の話です。それでも足りないなら、シリア。2011年以前は、1ドル=50シリアリラだったのが、現在は6,560です。エジプト…現在の公式数値は24.7です。しかし、実際には、1ドルあたりのリラのレートはほぼ2倍です。皆さん、これは私たちの周辺の大惨事です。私たちの周辺全体で、これらの国々の経済は急落し、衰退しています。皆さん、理解してください。来る2023年には、まさに、これらの結果として、多くの市民不安や混乱を見ましょう。繰り返しますが、これらが、私たちの周りで起こっていることです。

さて、ロシアの空軍基地に対するウクライナの攻撃について話しました。その為、おそらく、明日、あるいは今夜、ウクライナで巡航ミサイルの大規模な攻撃があるでしょう。

北朝鮮の話をしました。北朝鮮のドローン5機が、5年ぶりに、韓国領空に侵入しました。韓国の領空が侵略されました。そして長期にわたる、100回以上の撃墜の試みが失敗し、それらはすべて、北朝鮮に戻りました。

それから、イランの核計画の状況に対する、イスラエルの軍事的懸念について、話しました。もはや、モサドの作戦では止められません。彼らはすでに90%の濃縮を開始しており、彼らは、十分な量を持っています。5個の爆弾を作るのに十分な量を持っています。彼らは、ただ、それを別の場所に飛ばす為のロケットや爆弾に搭載する技術がまだないだけで、それに関しては、ロシアが喜んで彼らを支援します。実際、懸念されるのは、ロシアが、その発射さえ支援することです。つまり、彼らは、これ以上学ぶ必要さえありません。彼らはただ、ロシアの専門家の支援が必要なだけで、彼らは現在、喜んでイランに派遣されており、クリミアでイランのUAVの生産ラインを建設する為、イラン人があちらに派遣されています。

皆さん、私は、この2年間で2つのことを学びました。コロナについて話さず、ウクライナ戦争について話さない。なぜか？誰もが、自分達の見ているYouTubeに基づいた意見に、すでに深く根付いているからです。それだけです。しかしもし、私が知っている情報源に基づいて、次のように言えばどうでしょうか？「10月、中国が、ゼロコロナ政策を撤回して以来、私たちがこうして話している間にも、2億4800万人の中国人がコロナウイルスに感染している」

ところで、最後まで話を聞いてください。中国のゼロコロナ政策は、最悪でした。その政策のせいで、国民がウイルスに晒されなかった為、現在、皆が感染しているのです。もし彼らが、ウイルスに晒されていたら、ヨーロッパやアメリカ、あるいは中東やその他の世界と同じようになっていたでしょう。しかし、中国が自国民を、建物や村や町に閉じ込めている間、誰も、このウイルスに対する免疫システムを構築しておらず、したがって、彼らが、このゼロコロナ政策を撤回した瞬間、すべてのダムが決壊して、現在、中国政府は数値の報告を停止しています。みんな彼らの事を笑っているから。数値を報告するたびに、数値が低すぎることに、それは真実ではない事を、誰もが知っているからです。さて、私がこれを言っている理由は、あなたのパッケージが中国から届かないとか、もしくは、あなたの製品が現在製造されていないなら、それは、中国人のほぼ20%が、現在、仕事に就けていないからです。ウイルスのせいで。と言っても、ウイルスで彼ら全員が死亡している、とかそういう事ではありません。ただ、彼らはウイルスに感染していて、家にいると言っているだけです。彼らは、仕事に行くことさえできません。ショッピングモールは、ガラガラで、工場ラインは空っぽです。ですから、それが近い将来、今後数週間の内に、世界経済に影響を与えるでしょう。私はただ、それには理由がある、と言っているのです。

さて、私はウイルス自体について話しているのではありません。本物かどうか、人工かどうか、そういう話ではありません。今、私が言っているのは、過去24時間にリークされた数字によれば、過去20日間で2億4,800万人が、ウイルスに感染しました。信じられません。

ウクライナに関しては、これから私が言おうとする事を、皆さんが理解されることを願います。私たちには分からないことがたくさんあります。Fox Newsの番組や、YouTubeの誰かの情報にのみ基づいて立場を決めてはいけません。私を信じてください。この戦争よりも、はるかに古く、はるか昔から続いている物事があります。たとえば、今、誰もが話している、ゼレンスキーが、キリスト教徒

が教会に行くことを禁止しているという話、これは違います… といっても、私はゼレンスキーのファンではありません。しかし言うておきますが、話は、これとまったく違います。話は、実際には、2019年までさかのぼります。それを理解していないなら、あなたは誤解しています。2019年、すでに、ウクライナのロシア正教会は、非難されていました。2019年です。2022年2月に始まった戦争の話ではなく、その3年、または2年半前に、ウクライナ人はすでに、ロシアが司祭をスパイとして使っているのではないかと疑っていました。ウクライナには、スパイとして司祭がいて、そして、ウクライナ人を、ウクライナに反対して、ロシアの側につかせる手段として、教会があります。

さて、それが真実かどうかは問題ではありません。要点は、ウクライナ人が、独自の正教会を設立することを決定したことです。彼らが、教会に反対しているわけではありません。彼らは、ロシアに拠点を置く教会に反対しているのです。そのため、ウクライナ人は、独自の司教を持つウクライナ正教会を設立し、そして信じられないかもしれませんが、彼らは、正教会の最高権威に行きました。つまり、今日のイスタンブールである、コンスタンティノープルの司教または総主教です。そして彼は、正教会のクリスマスイブ、2019年1月6日に、「独立正教会」と呼ばれるものを、彼らに与えました。これは、ヒエラルキーを有する教会で、最高位の主教がより上位の主教に対して報告を行わない教会の地位形態です。それで、コンスタンティノープル総主教は、基本的にこう言いました。ウクライナには正教会が一つあり、それは、ウクライナの教会だ。以上。ですから、これは戦争を超えたものです。戦前からありますから。さらに言うなら、それが、ロシアに影響を与えました。ロシアは、建物や、領土、人々、礼拝者に対するコントロールを失いましたから。そしてそれが、ウラジーミル・プーチンがウクライナ侵略を推し進めていた理由の一つでした。少なくとも、彼の見解では、彼は、ウクライナの政治的および財政的支配を失いつつあるだけでなく、ロシアが300年間支配していたウクライナ教会の、霊的または宗教的な部分も奪われています。ですから、ゼレンスキーが、キリスト教徒は教会に行くな、と言っているわけではありません。違います。彼が言っているのは、「実際に、ロシア連邦に本部を置くウクライナ国内の教会を、禁止しなければならない。」これは、正確には霊的な目的ではなく、むしろ、スパイ活動です。繰り返しますが、それが真実かどうかは問題ではありません。問題は、ウクライナに教会があって、そして、ウクライナの正教会も、私たちが連絡を取り合っている、ウクライナの福音派の教会も、両方とも、迫害の報告は一切していません。実際、どちらかと言えば、初めて、ウクライナの正教会は、1月7日だけではなく、12月25日でも、クリスマス

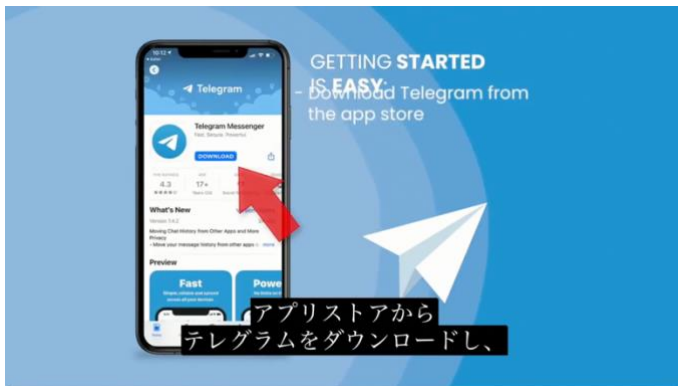
を祝うことを認めました。私は、ここで、どちらの側にもつきません。私は、ただ言っているだけです。皆さんが聞いている事と、現場で起こっている事は、しばしば異なるのです。ただ単に、Fox News が言っているとか、または、タッカー・カールソンが言ったとか、ドナルド・トランプ・ジュニアがツイートしたとか、誰かが言ったからといって、一方の側に立ったり、鵜呑みにしてはいけません。それらは、必ずしも本物とは限りません。もっと深く掘り下げて、これらのことの本当の理由を調べなければなりません。では、私は、ロシア正教会で礼拝する人々のアクセスを禁止またはブロックすることに同意するか？いいえ、私は同意しません。しかし、これは、政府がキリスト教徒に反対しているわけではありません。そうでなく、政府は、正教会内の特定の支部に反対しているのです。彼らは、実際の目的はキリスト教ではなく、スパイ活動だと疑っています。私の地域では、ほとんどすべてのアラブ諸国が、ムスリム同胞団を禁止しているのと同様です。なぜか？彼らは、ムスリム同胞団は、イスラム教徒の組織ですが、実際には、政府に対して扇動し、モスクにテロリストをかくまっていることに気づいたのです。だから、彼らは非合法化されました。では、その事で、サウジ国王が反イスラムであると疑いますか？-いいえ。エジプト大統領が、反イスラムだと思いますか？いいえ、彼らはイスラム教徒です。しかし、彼らはムスリム同胞団に反対しています。彼らは、宗教的な屋根の下、またはある種の衣装の下に隠れているテロ組織であると疑っているのです。

ですから、私が言いたいのは、ゼレンスキーが、キリスト教徒を愛しているかどうかは問題ではなく、問題は、今、ウクライナ国内で、ロシア正教会が、キリスト教以外の理由で一種の非合法化されている、という事です。キリスト教とは、何の関係もありません。それが非難されている内容が、問題なのです。それは、何年も前から非難されてきて、その為、2019年に、すでに分離があったのです。そしてすでに、宗教的ヒエラルキー、または宗教的な最高位の主教、つまりコンスタンティノープルの司教が、実際に、ウクライナの教会を唯一として認めたのです。どの国にも、教会が一つある、コンスタンティノープルの…神父ではなく…総主教が、実際にそう言いました。ですから、信じられないかもしれませんが、2019年に、そして今でも、ロシアは、コンスタンティノープルの総主教に問題を抱えています。ゼレンスキーと、彼の首相に対してだけではありません。

ですから、繰り返しますが、私が言いたいのは、ツイートされているすべてが正確であるとは限りません。報告されているすべてが完全な話ではありません。それがはるかに古く、単なる礼拝以上のものであることを理解する為には、さかのぼって掘り下げなければなりません。実際、この場合、礼拝

とは何の関係もありません。礼拝とは、ほど遠いものでした。ですから、それらのことを覚えておく必要があります。良いですね。

改めて、皆さんに感謝します。今日は、長男アリエルの25歳の誕生日なので、早く帰らなければなりません。とても楽しみです。また、私の娘は数日後に南アメリカに飛んで、そこで数ヶ月宣教奉仕をします。そして、私は来週アジアに行く予定です。どうか、お祈りください。私は多くのお祈りが必要です。シンガポール、ベトナム、フィリピン、カリフォルニアのツアーで、多くの課題がありますから。皆さん、ありがとうございます。皆さんのサポートがなければ、私はこれらすべてのことを行うことができませんでした。ご支援のお陰で、国々を訪れ、世界中の大小の教会で教える事が出来ています。また、本当にこの働きを支援したいと思われる方は、テレグラムを登録して、私たちと繋がっててください。今後、FacebookやYouTubeでは、ますます制限、禁止、シャドウバンされるでしょう。私はそれを見ていて、私たちは、それを感じています。私は他のミニストリーに尋ねましたが、皆、同じでした。私がすべてを語れる唯一のプラットフォーム、ちなみに、私が今言ったことは全て、テレグラムにビデオや写真、より多くの詳細を投稿しています。ですから、テレグラムにアクセスして、登録する方法をお見せしましょう。



アプリストアからテレグラムをダウンロードし、

テレグラムの Amir Tsarfati and Behold Israel チャンネルに参加してください。ここでは、アミールからの毎日の更新と音声メッセージが届きます。また、コミュニティに参加して、コメントで返信することもできます。始めるのは簡単。



ブラウザで Behold Israel テレグラムチャンネルにアクセス、そこから [チャンネルのプレビュー] をクリックして、 [ジョイン] をクリックします。

それだけです。テレグラムでお会いしましょう。

はい。ありがとうございます。皆さんの上に、アロンの祝福をお祈りして締めくくりましょう。改めて、今年もお祈りと、ご支援をいただきありがとうございました。私にとっても、私の家族、私たちのチームにとっても大きな意味があります。では、祈りましょう。

主があなたを祝福し、あなたを守られますように。

主が御顔をあなたに照らし、あなたを恵まれますように。

主が御顔をあなたに向け、あなたに平安を与えられますように。

民数記 6:24-26

あらゆる理解を超える主の平安、平和の君、平和の主、サル・シャローム、主は、ここにおいてもどこでも、今より永久に、平和を与えることがお出来になります。彼の御名はイエシュア、彼の御名によってお祈りします。アーメン。

ありがとうございました。神の祝福がありますように。

”シェア”をクリックして、1人のご友人、1人のご家族にシェアしてください。御言葉を伝えましょう。
ありがとうございました。I love you.神の祝福がありますように。シャローム！さようなら。

ビホールド イスラエル 日本語 YouTube チャンネル

<https://www.youtube.com/@BeholdIsraelJapanese>

日本語の聖書箇所は特記がされていない限り新改訳 2017 より引用しています。

聖書 新改訳 2017©2017 新日本聖書刊行会

メッセージの無断転載を固く禁じます。

Copyright © ビホールドイスラエル All Rights Reserved.